

カオス

メンズウェアのトレンドサイクルはレディースウェアほど速くはないが、ポップカルチャーはメンズウェアの境界を広げ、遊び心のあるカオスなスタイリングを奨励するトレンドを形成している。

ラグジュアリーブランドは実験的なシルエットを奨励し、従来の男性的なスタイルを曲げている。ヴォーグは最近の2025年春のメンズウェアショーを「ファッションの混沌とした状態」を反映して「非合理的」と呼んだ。ディースクエアードの角張ったタンクトップやロエベのクロップド丈ポロシャツは、より肌を露出するシルエットへの動きを刺激している。一方、アイルランド人俳優のポール・メスカルはショートパンツを推奨しており、グッチのSS25ショーの最前列でそれを披露した。

政府の反発にもかかわらず、中国では、ポップカルチャー用語の「ベイビーガール・メン」がジェンダー解放された男性の新時代を巻き起こし、男らしさを再定義し、アイデンティティの見直しを引き起こしている。よりソフトな美的感覚の男性服は女性向けの製品を取り入れており、サーカナのベス・ゴールドスタインは男性用ハンドバッグの検索が前年比で7%増加していることを明らかにした。ユニセックスの定番店であるボジーは、若者が西洋の旅行機会やソーシャルメディアのトレンドにもっとオープンになっているため、中国で26の実店舗で成功を収めている。

